

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	薬の科学 I
科 目 番 号	1
科目提供大学名	神戸学院大学
担 当 教 員	福島 昭二、亀井 敬泰、福島 恵造
単 位 数	2
受 入 定 員 数	60
開 講 学 期	後期
評 価 方 法	各講義終了時の確認テストの合計で評価する。
教 科 書	プリントを配布します。
参 考 書	なし
授業以外の学習方法	なし
その他の特記事項	なし
授 業 概 要	<p>今まで一度も薬を使ったことがない人は恐らくいないでしょう。それぞれの薬にはそれぞれ固有の効果があり、また錠剤・水剤・貼付剤など剤形も多様です。そもそも薬とは何か？薬と食品は何が違うのか？薬が“効く”というのはどうゆうことなのか？薬をより効果的に使うためにはどうすれば良いのか？皆さんも疑問に思ったことはありませんか？当該授業を通じて“薬”について学んでいきましょう。</p>
授 業 計 画 ・ 内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 薬と健康食品（1） 2. 薬と健康食品（2） 3. 薬と健康食品（3） 4. 薬が効くまで（1） 5. 薬が効くまで（2） 6. 飲み薬の工夫（1） 7. 飲み薬の工夫（2） 8. その他の薬について（1） 9. その他の薬について（2） 10. その他の薬について（3） 11. 薬の正しい使い方・間違った使い方 12. 遺伝子と個別化医療 13. 風邪・インフルエンザと薬 14. 花粉症と薬 15. 自律神経(交感神経・副交感神経)と薬

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	データサイエンス基礎
科 目 番 号	2
科目提供大学名	神戸学院大学
担 当 教 員	田原 伸彦（代表）
単 位 数	2
受 入 定 員 数	遠隔オンデマンドのため、定員は無設定
開 講 学 期	前期
評 価 方 法	提出レポート（100%）
教 科 書	次の教科書は、第5回から第8回までの授業でのみ利用します。 データサイエンス基礎（データサイエンス講座 1） 齋藤 政彦（編さん） 培風館 ISBN978-4-563-01610-4 ￥2,420(税込価格)
参 考 書	授業内で、必要に応じ紹介します
授業以外の学習方法	オンデマンド動画の視聴以外に、 ・配布教材に目を通し、理解を深める（目安1時間） ・課題・演習問題を事後学習として解く（目安30分）
その他の特記事項	質問は、田原伸彦（ tahara@ge.kobegakuin.ac.jp ）まで。 オンデマンド授業資料へのアクセスは、後日、教務事務を通して周知します。
授 業 概 要	広い教養を身につけること、獲得した知識や技能をもって社会に貢献する力を身につけることを目的とします。具体的には、実社会における AI の利活用、データの取り扱いに関する注意事項、グラフの見方、ソーシャルネットワークやビッグデータの分析事例などをおし、データの潜在的価値について学びます。 この学びから、データに関わる基礎教養の習得を目的とします。
授 業 計 画 ・ 内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. データサイエンスと社会の変化 2. 企業におけるデータの活用 3. 事例に基づいたデータサイエンス 1 4. 事例に基づいたデータサイエンス 2 5. 社会におけるデータ・AI 活用 1 6. 社会におけるデータ・AI 活用 2 7. データ・AI を扱う上での留意事項 8. データを守る上での留意事項 9. 数理に関する話題 1 10. 数理に関する話題 2 11. データを読む 1 12. データを読む 2 13. データを読む 3 14. データを説明する 15. 改めてデータサイエンスを考える

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	データサイエンス
科 目 番 号	3
科目提供大学名	神戸学院大学
担 当 教 員	田原 伸彦（代表）
単 位 数	2
受 入 定 員 数	遠隔オンデマンドのため、定員は無設定
開 講 学 期	後期
評 価 方 法	提出レポート（100%）
教 科 書	指定教科書はありません。
参 考 書	授業内で、必要に応じ紹介します
授業以外の学習方法	オンデマンド動画の視聴以外に、 ・配布教材に目を通し、理解を深める（目安1時間） ・課題・演習問題を事後学習として解く（目安30分）
その他の特記事項	質問は、田原伸彦（ tahara@ge.kobegakuin.ac.jp ）まで。 オンデマンド授業資料へのアクセスは、後日、教務事務を通して周知します。
授 業 概 要	広い教養を身につけること、獲得した知識や技能をもって社会に貢献する力を身につけることを目的とします。 具体的には、数理的思考へのいざない、基本統計量の理解、データの可視化、機械学習やニューラルネットワークの基礎原理を事例をとおして学びます。この学びから、データから情報を引き出し、新たな価値を生み出すための教養を育みます。
授 業 計 画 ・ 内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス、データサイエンスの紹介 2. 数とデータについて 3. データを読む1（起こりやすい事象、稀な事象とは？） 4. データを読む2（興味の対象間の関係を考える） 5. データを説明する（データを視覚的に表現しよう） 6. データを扱う（乱数について、データ分析ツールの活用） 7. 統計基礎1 確率をもう一度考えよう 8. 統計基礎2 確率変数との確率分布 9. 統計基礎3 統計的仮説検定の考え方 10. 統計基礎4 統計的仮説検定 11. 統計基礎5 回帰分析とは 12. 統計基礎6 回帰分析の応用 13. テキストマイニングとクラスタリング 14. 画像認識とニューラルネットワーク 15. 画像認識と深層学習

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	労働法
科 目 番 号	4
科目提供大学名	神戸学院大学
担 当 教 員	表田 充生
単 位 数	4単位
受 入 定 員 数	30名
開 講 学 期	春学期
評 価 方 法	定期試験（100％）で評価する。（原則として期末の定期試験を実施する。
教 科 書	安枝英紳・西村健一郎『労働法 [第13版]』（有斐閣、2021年）、『デイリー六法』（三省堂）または『ポケット六法』（有斐閣）
参 考 書	大内伸哉『最新重要判例 200 労働法 [第8版]』（弘文堂、2024年）。 その他の参考書等については講義中に適宜説明する。
授業以外の学習方法	各回の授業の主題（内容）に関連するテキストの該当箇所を事前に通読しておくこと。毎回の予習及び復習の時間の目安はそれぞれ90分～120分である。
その他の特記事項	なお、期末の定期試験においては上記の六法のみ「持ち込み可」となるので予めお伝えしておく（ただし、書き込みのないものに限る）。
授 業 概 要	<p>労働法の領域には、雇用関係法（個別的労働関係法）と労使関係法（集団的労働関係法）という2つの主要な領域がある。いずれの分野も重要であるが、最近20数年間における労働立法の動向（労働契約法、パートタイム労働法や働き方改革関連法の成立、労働基準法および男女雇用機会均等法等の改正など）や、労働法を初めて学ぶ人にとっての必要性から、本講義は「個人としての労働者」に焦点をあてて前者に比重を置きながら展開する。</p> <p>労働基準法及び労働契約法を中心に、採用内定、労働契約の内容、配転・出向、懲戒処分及び解雇（リストラも含む）など、労働契約の成立から終了に至るまでの過程で生じる様々な法律問題を対象として検討する。社会人になる前に近い将来最も身近な法となる「労働法」の基礎知識を身に付けていただくことをねらいとしている。</p>

授業計画・内容

- 第1回 労働法の意義と学び方
- 第2回 労働契約の成立①
- 第3回 労働契約の成立②
- 第4回 労働契約の成立③
- 第5回 賃金・労働時間①
- 第6回 労働時間②
- 第7回 労働時間③
- 第8回 労働法と憲法
- 第9回 人事問題①
- 第10回 人事問題②
- 第11回 労働契約総論①
- 第12回 労働契約総論②
- 第13回 労働契約総論③
- 第14回 労働契約の終了①
- 第15回 労働契約の終了②
- 第16回 労働契約の終了③
- 第17回 非正規雇用の問題
- 第18回 「労働者」の概念
- 第19回 懲戒・服務規律
- 第20回 労働条件の変更①
- 第21回 労働条件の変更②
- 第22回 労働条件の変更③
- 第23回 職場における平等①
- 第24回 職場における平等②、労働災害①
- 第25回 労働災害②
- 第26回 労働組合
- 第27回 争議行為
- 第28回 組合活動
- 第29回 不当労働行為
- 第30回 団体交渉・労働法の今後の課題等

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目	国際法入門 【再履修】
科目番号	5
科目提供大学名	神戸学院大学
担当教員	木原正樹
単 位 数	2単位
受入定員数	上限なし
開講学期	後期
評価方法	100%①～③の3回のレポートで評価する(OneDriveに提出)。レポート①の締切りは10月28日。レポート②の締切りは12月16日。レポート③の締切りは1月27日。 3回のレポートについては、採点終了後、模範解答例を付してMoodleにて返却する。
教科書	徳川信治・西村智朗編著『テキストブック 法と国際社会 第三版』法律文化社、 2024年度前期授業開始前までに出版予定 (ISBN、04319-1)。
参考書	薬師寺公夫・坂元茂樹・浅田正彦編集代表『ベーシック条約集 [2023年版]』東信堂 2023年。 松井芳郎編集代表『ハンディ条約集』東信堂、2009年。 国際法学会編『国際関係法辞典 (第2版)』三省堂、2005年。
授業以外の学習方法	一日平均25分、週3時間は必要な学修をしてくる。 早めに配布するレジュメの該当部分に、授業前はざっと目を通してきて問題意識だけは持ってくる こと。授業後は必ず復習をして、国際法を通しての考察を実践してみること。
その他の特記事項	<p>【オンデマンド講義情報】</p> <p>資料配布： {OneDriveのURL, https://kobegakuin-my.sharepoint.com/:f:/g/personal/lm112059_law_kobegakuin_ac_jp/EpgoXqNfvANAJRhv3Y4kDJQBZMA347TGESUwDgwV1B2c3A?e=Bk16jV}</p> <p>「国際法入門レポート」提出用URL： {国際法入門レポート① (締切：10月28日), https://kobegakuin-my.sharepoint.com/:f:/g/personal/lm112059_law_kobegakuin_ac_jp/EgZoHkI4_rpKsTIMF-o4wOoBf4T-LZ9nWS-VxbXs3ktyiQ}</p> <p>{国際法入門レポート② (締切：12月16日), https://kobegakuin-my.sharepoint.com/:f:/g/personal/lm112059_law_kobegakuin_ac_jp/EpMUavD2fPNCvd2q1iC3HnYB6ifUXhOnPsrtPVPQWUvxA}</p> <p>{国際法入門レポート③ (締切：1月27日), https://kobegakuin-my.sharepoint.com/:f:/g/personal/lm112059_law_kobegakuin_ac_jp/EiwDegnbjJGoSKBbM36TiUB-40b8zSkR9dBUMiBmF2sRg}</p> <p>連絡先：m-kihara@law.kobegakuin.ac.jp</p>

<p>授業概要</p>	<p>毎日の新聞やテレビの報道、さらにはインターネットを通じて、国際社会の刻々と変化する情報が伝えられている。また、多くの人々が海外を旅行し、海外の製品を入手しており、海外で働く人も少なくない。このような海外の情報の氾濫や、ヒト・モノ・カネが国境を超えるグローバル化の波は、国際社会の情勢を考察することを必要不可欠なものにしている。</p> <p>この授業により、上記の考察が、国際法という手段を通してできる。</p>
<p>授業計画 ・内容</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第二次世界大戦後の国際社会 2. 国際関係法の扉をたたく① 3. 国際関係法の扉をたたく② 4. 国際社会を動かすのは誰か？ 5. 国家の役割 6. 国際社会の利害をどのように調整するか？ 7. 国際社会で活躍する新たなものたち 8. 国際紛争を解決する方法① 9. 国際紛争を解決する方法② 10. 法は地球を守れるか？① 11. 法は地球を守れるか？② 12. 戦争の違法化 13. 武力行使禁止原則とその例外 14. 戦争にもルールがある？ 15. 国際刑事裁判所の意義と課題

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	経営戦略論 I
科 目 番 号	6
科 目 提 供 大 学 名	神戸学院大学
担 当 教 員	田中 康介
単 位 数	2単位
受 入 定 員 数	50名
開 講 学 期	前期（火曜日4時限）
評 価 方 法	定期試験60%、小テスト40%の割合で、成績評価します。全出席（無欠席）を前提として評価します。
教 科 書	オリジナル教材（プリント）を使用しますが、教材や資料は適宜配布します。
参 考 書	1. 産能大学経営研究会（2000）現代企業と経営、産能大学出版部 2. 奥村昭博（1989）経営戦略（日経文庫）、日本経済新聞社
授業以外の学習方法	講義期間中に、小テストを実施します。理解を深めるため、授業計画の各回で示されている教材(プリント)の個所を、丹念に繰り返し読んでおいて下さい。
その他の特記事項	オフィスアワー：金曜日、13：45～15：15
授 業 概 要	本講義では、経営戦略に関する基礎的な理論や知識の習得とともに、近年台頭してきたプロセス型戦略論などを理論枠組みとして、新しい創造的な視点から経営戦略を理解することを目的とする。そのため、まず経営戦略とは何か、そして、なぜ企業にとって経営戦略は必要なのかなど、経営戦略の意味・意義を理解した上で、経営戦略に関する様々な概念や理論、フレームワークやモデルなどを提示し、経営戦略について具体的・立体的に把握していく。また、戦略自体だけでなく、戦略と組織との関わりや、組織の中で実際に戦略はどのように形成され、実行・実現されていくのか、などについても解明していく。尚、本講義では、より実践的な理解を促進するため、必要に応じて、実際の企業事例（ケース）を用いて説明する。
授 業 計 画 ・ 内 容	第1回 経営戦略と環境適応 第2回 経営戦略の意味 第3回 戦略的意思決定 第4回 経営戦略の本質 第5回 経営戦略の概念と構想 第6回 ドメインの定義と多角化戦略 第7回 資源展開の戦略 第8回 競争戦略論1：競争要因分析 第9回 競争戦略論2：競争戦略の基本型 第10回 競争戦略論3：市場競争の戦略類型 第11回 分析型戦略論の限界 第12回 経営戦略論の新潮流：プロセス型戦略論 第13回 経営戦略の現代的理解 第14回 経営戦略と経営革新 第15回 総括（まとめ）

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	経営戦略論Ⅱ
科 目 番 号	7
科 目 提 供 大 学 名	神戸学院大学
担 当 教 員	田中 康介
単 位 数	2単位
受 入 定 員 数	50名
開 講 学 期	後期（火曜日4時限）
評 価 方 法	定期試験60%、小テスト40%の割合で、成績評価します。全出席（無欠席）を前提として評価します。
教 科 書	オリジナル教材（プリント）を使用しますが、教材や資料は適宜配布します。
参 考 書	1. 産能大学経営研究会（2000）現代企業と経営、産能大学出版部 2. ゲイリー・ハメル他（1995）コア・コンピタンス経営、日本経済新聞社その他、適宜指定します
授業以外の学習方法	講義期間中に、小テストを実施します。理解を深めるため、授業計画の各回で示されている教材（プリント）の個所を、丹念に繰り返し読んでおいて下さい。
その他の特記事項	オフィスアワー：金曜日、13：45～15：15
授 業 概 要	経営戦略と経営（企業）組織は、当然ながら密接な関係を持っている。経営戦略とは、組織が環境に適應していくための、いわば設計図であり、進むべき方向、実践すべきシナリオ、資源展開のパターンなどを定めたものである。そして、この戦略を実行していくのが組織である。つまり組織とは、戦略を実行・実現する主体だといえよう。本講義（特に前半）では、経営戦略とともに組織にも焦点を当て、戦略と組織との関係、戦略を実行する際の組織のあり方、組織メンバーの戦略行動などについて、実践的に理解していく。また後半では、特に最近、新しく展開されている経営戦略の各論についても、具体的に解説する。尚、本講義では、より実践的な理解を促進するため、必要に応じて、実際の企業事例（ケース）を用いて説明する。
授 業 計 画 ・ 内 容	第1回 経営戦略と組織 第2回 戦略と組織の関係 第3回 組織戦略1：創造的組織の構築 第4回 組織戦略2：戦略的革新 第5回 トップの戦略行動 第6回 ミドルの戦略行動 第7回 企業間の競争 第8回 組織の戦略形成プロセス 第9回 戦略的学習1 第10回 戦略的学習2 第11回 現代の経営戦略論1：資源ベース理論 第12回 現代の経営戦略論2：サプライ・チェーン理論 第13回 現代の経営戦略論3：アーキテクチャ理論 第14回 現代の経営戦略論4：プラットフォーム理論 第15回 総括（まとめ）

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	社会防災の基礎 I
科 目 番 号	8
科目提供大学名	神戸学院大学
担 当 教 員	前林 清和
単 位 数	2単位
受 入 定 員 数	50名
開 講 学 期	前期
評 価 方 法	授業ごとの小レポート20%、レポート20%、確認テスト60%
教 科 書	前林清和 『社会防災の基礎を学ぶー自助・共助・公助ー』 昭和堂 2,400円（税別）
参 考 書	
授業以外の学習方法	テキストの予習・復習、各2時間程度
その他の特記事項	
授 業 概 要	<p>災害から人や社会を守るには、人々が命の大切さを知り、人や社会との絆を大切に社会に貢献しようという態度が求められる。本講義では、災害を最小限にとどめるための Win-Win の社会を構築するためにはどのような思想が求められるかということについて多面的に学び、理解することを目標とする。具体的には日本人の災害に対する精神性を検討したうえで、被災者や支援者について論じ、災害時の支援の現状とあり方について、国際的視野も含めて考える。なお、講義にあたっては、資料映像なども交えて展開していく。</p>
授 業 計 画 ・ 内 容	<p>第1回 ガイダンス/災害と日本人1（授業の概要、進め方、評価の方法。災害を概観し、命の大切さを学ぶ。）</p> <p>第2回 災害と日本人2（日本人の自然観、災害観について思想的背景を考えながら学ぶ。）</p> <p>第3回 災害と日本人3（災害に強い Win-Win の社会のあり方について学ぶ。特に、日本人の人生観や社会倫理観について考える）</p> <p>第4回 被災した人々1（災害で被災した人々の生活の苦しさや心の状態、さらには被災した子どもたちの現状と心のダメージについて学ぶ。）</p> <p>第5回 被災した人々2（災害で被災した人々の時間経過と心理状態の変化、被災地域の問題、支援者のあり方について学ぶ。）</p> <p>第6回 特別講義（災害におけるコミュニティの問題を考える。）</p> <p>第7回 助ける人々1（自助・共助・公助について考えた上で、人間としてなぜ人を助けるのか、わが国の地域コミュニティのあり方はいかにあるべきか、について学ぶ。）</p> <p>第8回 助ける人々2（市民意識と公共性、企業における CSR としての社会貢献、災害支援活動について、また行政における災害支援に関して学ぶ。）</p> <p>第9回 災害ボランティア1（ボランティアの思想と災害ボランティアの心得などについて学ぶ。）</p> <p>第10回 災害ボランティア2（被災者支援における被災者への対応や支援者の心身のケア、被災地に行く意義、災害ボランティアにおけるリーダーシップについて学ぶ。）</p> <p>第11回 日本の災害対策と支援活動1（日本の災害時の弱点及びわが国の防災対策、防災教育について学ぶ。）</p> <p>第12回 日本の災害対策と支援活動2（阪神淡路大震災や東日本大震災における日本人の支援活動を学ぶ。）</p> <p>第13回 世界の災害と支援活動1（世界のとらえ方、国際協力のあり方について学ぶ。さらに、世界の災害について述べ、開発途上国の現状や災害リスクと開発について学ぶ。）</p> <p>第14回 世界の災害と支援活動2（世界の紛争やテロ、貧困について学び、その解決策を考える。さらに、国際防災協力について学ぶ、国際緊急援助隊について知識を深める。）</p> <p>第15回 全体の振り返りと確認テスト（わが国の災害を歴史的、思想的、心理的、人文的、社会的立場から学生が主体的に考察し、その内容を確認する。）</p>

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	社会防災の基礎Ⅱ
科 目 番 号	9
科目提供大学名	神戸学院大学
担 当 教 員	佐伯 琢磨
単 位 数	2単位
受 入 定 員 数	15名
開 講 学 期	後期
評 価 方 法	講義に出席することを前提として、出題課題に対するレポートの評価を30%、期末試験を70%で評価する。
教 科 書	なし。適宜資料を配布する。
参 考 書	なし
授業以外の学習方法	
その他の特記事項	なし
授 業 概 要	「防災」を系統的に学習するための序章として、我々の身の周りにある「災害」について概観する。すなわち、「自然災害」「事故災害」および「社会的被害」に大別し、さらに、「自然災害」を「気象災害」と「地震災害」に区分する。映像も見せながら視覚的に「なぜ防災という考え方が必要であるか」をわかりやすく解説する。なお、担当教員は、損害保険やリスクコンサルティング業界における実務経験のある教員である。業務経験における実践的な事例を盛り込んだ講義を行う。
授 業 計 画 ・ 内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス 2. 自然災害（地震災害1）（地震による災害） 3. 自然災害（地震災害2）（地盤の変形・破壊による災害） 4. 自然災害（地震災害3）（津波による災害） 5. 自然災害（気象災害1）（大雨，台風などによる災害） 6. 自然災害（気象災害2）（河川洪水，内水氾濫による災害） 7. 自然災害（気象災害3）（斜面崩壊，地すべりによる災害） 8. 地球物理学の観点からの特別講義 9. 事故災害（1）（自動車事故災害） 10. 事故災害（2）（鉄道災害） 11. 事故災害（3）（船舶・航空災害） 12. 事故災害（4）（テロによる災害） 13. 社会的被害（1）（大気汚染，水質・土壌汚染や騒音などの公害型被害） 14. 社会的被害（2）（原子力発電所および風評の被害など） 15. まとめ

2024年度ポアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	現代社会V -社会福祉入門-
科 目 番 号	10
科目提供大学名	神戸女子大学
担 当 教 員	植戸 貴子、清水 弥生、曾田 里美、津田 理恵子、下司 実奈、泉 妙子、川端 麗子、佐々木 勝一、田中 希世子、名定 慎也
単 位 数	2単位
受 入 定 員 数	10名
開 講 学 期	前期（月曜日5限）
評 価 方 法	レポート（100%）により評価する。
教 科 書	なし（各教員が、資料を配付する）
参 考 書	なし
授業以外の学習方法	新聞を毎日読む、ニュースを見る等、社会を理解するための基本的な知識を身につける。授業で取り上げられたテーマは自らも調べ、最終回のまとめの課題に反映させる。担当教員が毎回変わるが、わからない言葉や概念は、後日でも良いので質問したり社会福祉用語辞典等で調べる。予習復習を合わせて2時間程度行う。
その他の特記事項	
授 業 概 要	本講義は社会福祉学科の教員がそれぞれの専門領域 — 例えば、高齢者福祉・介護、障がい児者福祉、児童福祉、精神保健福祉、地域福祉・まちづくり等 — から社会福祉の実態を論じ、全体を通じて多方向から社会福祉を中心にした現代社会の実像を教授することを主たる目的としている。その目的を達成するため、授業は学科の多くの教員と学外講師も招聘しオムニバス形式で進める。当然、講義のテーマは毎回異なる。テキストは使用せず、各講師がその都度、テーマに沿った資料を配付する。
授 業 計 画 ・ 内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション・現代社会と障害者福祉（植戸貴子） 2. 高齢者の生きがいと回想法（津田 理恵子） 3. 社会福祉施設の面白さ（佐々木 勝一） 4. 多文化共生のまちづくり～NPOの取り組みから（川端麗子） 5. 認知症高齢者のケア（清水 弥生） 6. 障がい当事者と社会福祉（学外講師） 7. 地域で支える子育て（曾田 里美） 8. 発達障害の子どもたち（下司 実奈） 9. 病気と生活の深い関係（田中 希世子） 10. ソーシャルマインド（泉 妙子） 11. 社会福祉とレクリエーション（名定 慎也） 12. 現代社会とソーシャルワーク（植戸貴子） 13. まとめとレポート（植戸貴子）

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	福祉と人権 ー人権・欠けがえのないものー
科 目 番 号	11
科目提供大学名	神戸女子大学
担 当 教 員	佐々木 勝一
単 位 数	1 単位
受 入 定 員 数	10 名
開 講 学 期	前期（月曜日 2 時限）
評 価 方 法	授業への参加姿勢（20%）、毎回の manaba レポート(30%)、最終記述試験（50%）
教 科 書	特に指定しません。必要に応じて、manaba に提示します。
参 考 書	なし
授業以外の学習方法	日々、世界で取り上げられる人権問題に関する講義を行います。普段から、社会事象について人権擁護の視点から考察することを忘れないでください。
その他の特記事項	オフィスアワー:水曜日以外の 12:30~13:00
授 業 概 要	高齢者、障害者、児童など様々なハンディキャップを抱えた人々の暮らしに関わる中で、「人権」とは何か、どのような援助が必要なのかを検討した内容を提示する。事例や事件を素材として、「人権」について考える。今後の専門科目を学ぶ視点を確立することを目標とする。また、今日の新たな「人権」についても、知る事も重要である。オープン科目として開講する。
授業計画・内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人権の歴史 2. 政治・国際社会と人権 3. 児童・高齢者の人権 4. 障害者・マイノリティー・女性の人権 5. 今後の社会の動向 6. 人権擁護活動と課題 7. まとめ、最終レポート作成

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	ボランティア活動論 –ボランティア活動の理論と実際–
科 目 番 号	12
科目提供大学名	神戸女子大学
担 当 教 員	木村 あい
単 位 数	2単位
受 入 定 員 数	10名
開 講 学 期	後期（水曜日2時限）
評 価 方 法	授業に対する取り組み（30%） レポート（70%）
教 科 書	配布プリントなど
参 考 書	なし
授業以外の学習方法	<p>前回の授業内容を復習し理解して、次回の授業の予習をしてくること。</p> <p>予習・復習を含めて4時間程度。</p>
その他の特記事項	
授 業 概 要	<p>ボランティア活動の理念や歴史等その基本的知識を学ぶとともに、ボランティア活動の形態・分野・活動方法・活動上の留意点 などを実践的に学ぶ。</p>
授 業 計 画 ・ 内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション グループワーク 2. ボランティアの理念、歴史 3. ボランティア活動の形態と支援、ボランティア活動の留意点 4. ボランティア活動の実際①（家庭におけるボランティア） 5. ボランティア活動の実際②（地域におけるボランティア）グループワーク 6. ボランティア活動の実際③（福祉施設におけるボランティア） 7. ボランティア活動の実際④（災害支援におけるボランティア①） 8. ボランティア活動の実際⑤（災害支援におけるボランティア②） 9. ボランティア活動の実際⑥（海外支援におけるボランティア） 10. 青年海外協力隊の活動① 11. 青年海外協力隊の活動② 12. ボランティア活動の実際⑦（その他ボランティア）グループワーク 13. ボランティア活動の課題と展望およびまとめ

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	生涯スポーツ科学（スポーツ心理学を含む）
科 目 番 号	13
科目提供大学名	神戸女子大学
担 当 教 員	奥野 直
単 位 数	2単位
受 入 定 員 数	10名
開 講 学 期	前期（火曜日3時限）
評 価 方 法	3回の試験（30%×3）、課題10%により評価します。
教 科 書	プリント配布
参 考 書	なし
授業以外の学習方法	前回の授業を復習し、理解できるようにノート整理をする。また、次回の授業に関連する内容について予習する（4時間程度）。
その他の特記事項	
授 業 概 要	生涯にわたる発育・発達過程と基本的動作や運動能力、発達に影響する先天的・後天的要因および老化と体力の関係について理解する。また、生活習慣病予防の望ましい行動変容について理解し、運動がもたらす生理、心理、社会的な効果と関連づけながら、運動習慣の確立のための適切な動機づけについて理解する。
授 業 計 画 ・ 内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 年齢に応じた体力づくり（健康・体力の現状と課題） 2. 発育発達に影響する要因（遺伝・環境・ライフサイクルと運動実践の有無等） 3. 身体機能の発達（呼吸・循環器系、神経系、代謝）、体重の管理、応急処置 4. 成長期における体力（筋力・持久的能力）、高齢者のスポーツ 5. 1～4のまとめ、筋の動きとウォーキング、 6. 年齢に応じた体力と運動能力（基本的動作スキル）の発達 7. 姿勢とバランス能力、障害者のアダプテッド・スポーツ 8. 行動変容と運動習慣動機づけ（行動パターンと生活習慣病、動機づけの過程）、運動習慣の確立（生理・心理・社会的効果と運動継続の促進方法） 9. 5～8のまとめ、バランストレーニング、スポーツと心 10. スポーツ心理学①（目標設定、自己決定感および自己効力感、ピークパフォーマンス） 11. スポーツ心理学②（メンタルトレーニング、イメージトレーニング、リラクゼーショントレーニング） 12. スポーツ心理学③（リーダーシップ、スポーツ集団の心理、競技の心理、精神力と自信） 13. 9～12のまとめ、キラーストレスとマインドフルネス

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	食品科学 (元気で健康な生活を送るために)
科 目 番 号	14
科目提供大学名	神戸女子短期大学
担 当 教 員	平田 庸子、中村 智英子
単 位 数	2単位
受 入 定 員 数	20名
開 講 学 期	後期 (金曜日 5時限)
評 価 方 法	課題レポート(80%)、受講態度(20%)で評価します。
教 科 書	なし
参 考 書	資料プリント
授業以外の学習方法	各回の講義についての予習・復習を行うこと (各回、予習・復習合わせて4時間程度)。
その他の特記事項	オフィスアワー：火曜日 17:15～19:00
授 業 概 要	この授業では、多様な食品の中から賢く食品の表示を読み取り選択する方法や、栄養と健康について幅広く学び、豊かな健康な生活を送るために役立つ事柄を学びます。 日ごろから栄養や食品に関することに興味を持って色々な情報を得ておいて下さい。
授 業 計 画 ・ 内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション・食品の選び方Ⅰ (食品表示の見方) (平田) 2. 食品の選び方Ⅱ (食品保存) (平田) 3. 食品の選び方Ⅲ (魚介類と肉類) (平田) 4. 食品の成分と健康Ⅰ (食品の色と栄養機能性成分) (平田) 5. 食品の成分と健康Ⅱ (サプリメント) (平田) 6. 乳酸菌と酵素について (平田) 7. 新甘味料について (平田) 8. 発酵食品について (中村) 9. 食中毒 (中村) 10. 調理時の衛生管理 (中村) 11. 食品汚染物質 (中村) 12. 食品添加物 (中村) 13. 食品の遺伝子組み換え (中村) <p>*順序は変更になる場合があります。</p>

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	音楽鑑賞（音楽への誘い）
科 目 番 号	15
科目提供大学名	神戸女子短期大学
担 当 教 員	小松原 祥子
単 位 数	1 単位
受 入 定 員 数	5 名
開 講 学 期	前期（月曜日 5 時限）
評 価 方 法	授業態度（20%）、ワークシート（50%）、小テスト（30%）で評価します。
教 科 書	なし（適宜、プリントを配布します）
参 考 書	久保田慶一 『音楽史を学ぶ 古代ギリシャから現代まで』 教育芸術社
授業以外の学習方法	各回の講義についての予習・復習を行うこと（各回、予習・復習合わせて1 時間程度）。
その他の特記事項	
授 業 概 要	音源や映像を用いて、西洋音楽の歴史的流れに沿った視点と、音楽の構造的な魅力に基づいた選曲により、分かりやすい解説を加えながら鑑賞します。グループワークによって時代ごとの特徴を感じます。
授 業 計 画 ・ 内 容	<p>様々な音源や映像を用いた各回のテーマについての講義と、特徴的な曲の表現やグループワークによって音楽理解を深めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.オリエンテーション 様々な時代の音楽の魅力 2.バロックから古典派へ 3.ウィーン古典派 ハイドン・モーツァルト・ベートーヴェン 4.古典派のオペラ・声楽曲 5.古典派からロマン派へ（ヴィルトゥオーゾとサロン音楽） 6.ロマン派のオペラ・声楽曲 7.ロマン派 音楽の巨大化 ポスト・ベートーヴェンの交響曲 8.近代：音の光と影 印象派の世界（ドビュッシーとラヴェル） 9.現代：西洋と日本の現代音楽 10.音楽史まとめ 様々な楽器の独奏曲の魅力 11.比較鑑賞① テンポ 拍子とリズム 12.比較鑑賞② メロディー 対照と構造 13.古今東西のソリストたち

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科目名	心理学
科目番号	16
科目提供大学名	兵庫医科大学
担当教員	土江 伸誉
単位数	2単位
受入定員数	5名
開講学期	前期(月曜日4時限)
評価方法	定期試験 70%、各回の小テスト 30%
教科書	「心理学の基礎 -新しい知見とトピックスから学ぶ-」 編: 加藤 司 (樹村房) 2007年
参考書	なし
授業以外の学習方法	予習・復習し、授業で習ったことが日常生活でどのように活かせるかを考えていきましょう。毎回出席を取ります。3分の1以上欠席すると試験が受けられないことがあります。
その他の特記事項	オフィスアワー: 水曜日 13:00-14:30(M-428)
授業概要	心理学は、様々な環境の下で生きている人間の心的機能と行動の原理について理解しようとする科学です。科学としての心理学の基本的な考え方と、感覚・知覚、記憶・学習、パーソナリティといった研究分野における基礎的な知見について紹介します。
授業計画・内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 心理学の歴史：心理学の誕生と現代の心理学 4/15(月)4時限 2. 心と行動：行動から心を推測する方法 4/22(月)4時限 3. 感覚と知覚 1：感覚と知覚のルール 4/29(月)4時限 4. 感覚と知覚 2：視覚のメカニズムと注意の機能 5/13(月)4時限 5. 記憶 1：記憶のメカニズムとモデル 5/20(月)4時限 6. 記憶 2：覚えることと忘れること 5/27(月)4時限 7. 情動と感情：生理的変化が伴う感情経験 6/3(月)4時限 8. 学習 1：生得的行動と行動変容による環境への適応 6/10(月)4時限 9. 学習 2：古典的条件づけ 6/17(月)4時限 10. 学習 3：オペラント条件づけ 6/24(月)4時限 11. パーソナリティ 1：類型論と特性論 7/1(月)4時限 12. パーソナリティ 2：パーソナリティの測定 7/8(月)4時限 13. 社会的行動 1：対人認知と印象形成 7/15(月)4時限 14. 社会的行動 2：人間関係とソーシャルスキル 7/22(月)4時限 15. 社会的行動 3：恋愛の心理学 7/29(月)4時限

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	生物学
科 目 番 号	17
科目提供大学名	兵庫医科大学
担 当 教 員	伊東 久男
単 位 数	2単位
受 入 定 員 数	20名
開 講 学 期	後期(火曜日 4 時限)
評 価 方 法	自分で観察した動物に関する報告レポート (60%) 授業終了後の確認小テスト(40%)
教 科 書	特になし。授業時に資料を配布する。
参 考 書	「脊椎動物の多様性と系統」編集：松井正文（裳華房）2006年 他
授業以外の学習方法	野外での動物の調査・観察等の体験学習を重視する。
その他の特記事項	なし
授 業 概 要	多岐にわたる生物学分野のうち、分類学、動物学、比較解剖学、系統発生学、進化学などの知識を修得する。また観察や調査などの体験型学習を取り入れ、自ら興味を持ち、調査・学習する方法を身につける。
授 業 計 画 ・ 内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション、動物トピックス1 9/17(火)4 時限 2. 生物分類学 9/24(火)4 時限 3. 消化器系の比較解剖 10/1(火)4 時限 4. 骨格系の比較解剖 10/8(火)4 時限 5. 循環器系の比較解剖 10/15(火)4 時限 6. 呼吸器系の比較解剖 10/22(火)4 時限 7. 泌尿器系の比較解剖 10/29(火)4 時限 8. 生殖器系の比較解剖 11/5(火)4 時限 9. 神経系の比較解剖 11/12(火)4 時限 10. 動物トピックス2 11/19(火)4 時限 11. 進化論 1 11/26(火)4 時限 12. 進化論 2 12/3(火)4 時限 13. 進化論 3 12/10(火)4 時限 14. 進化論 4 12/17(火)4 時限 15. 動物トピックス3 12/24(火)4 時限

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科目名	人間発達学
科目番号	18
科目提供大学名	兵庫医科大学
担当教員	土江 伸誉
単位数	2単位
受入定員数	5名
開講学期	前期(水曜日5時限)
評価方法	定期試験 70%、各回の小テスト 30%
教科書	「ガイドライン 生涯発達心理学(第2版)」編: 二宮克美、大野木裕明、宮沢秀次(ナカニシヤ出版) 2012年
参考書	「やわらかな遺伝子」著: マット・リドレー; 訳: 中村桂子、斉藤隆央(紀伊國屋書店) 2004年
授業以外の学習方法	授業で習った内容を参考に、自分自身や身近な人の発達の問題について考えてみましょう。毎回出席を取ります。3分の1以上欠席すると試験が受けられないことがあります。
その他の特記事項	オフィスアワー: 水曜日 13:00-14:30(M-428)
授業概要	人間は、成熟するまで非常に長い時間を要し、独自の家族や社会を築き、老いて後も長く生きる特殊な生物です。人間発達学では、発達心理学の理論を背景に、乳・幼児期、児童期、青年期、成人期、老年期それぞれの段階における発達の特徴と問題について学びます。
授業計画・内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生涯発達: 発達を規定する要因について 4/10(水)5時限 2. 子どもの発達 1: 胎児期・乳児期の発達 4/17(水)5時限 3. 子どもの発達 2: 幼児期の発達課題 4/24(水)5時限 4. 子どもの発達 3: 児童期の発達課題 5/1(水)5時限 5. 親子関係の発達: アタッチメントとフロイトの理論 5/8(水)5時限 6. 氏と育ち 1: 個性を生み出す氏と育ちの相互作用 5/15(水)5時限 7. 氏と育ち 2: 発達を方向づける家族・社会・文化 5/22(水)5時限 8. 氏と育ち 3: 子どもの発達障害 5/29(水)5時限 9. 青年期 1: 中学生・高校生の発達課題 6/5(水)5時限 10. 青年期 2: モラトリアム時代の青年心理 6/12(水)5時限 11. 成人期 1: 家族と夫婦間の問題 6/19(水)5時限 12. 成人期 2: 中年期から成熟期の心理学的問題 6/26(水)5時限 13. 老年期 1: 高齢者が抱える諸問題 7/3(水)5時限 14. 老年期 2: 高齢者介護と認知症の問題 7/10(水)5時限 15. 老年期 3: 超高齢社会における良き老い 7/17(水)5時限

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科目名	臨床心理学（カウンセリング論を含む）
科目番号	19
科目提供大学名	兵庫医科大学
担当教員	土江 伸誉
単位数	2単位
受入定員数	5名
開講学期	後期(金曜日2時限)
評価方法	定期試験 50%、各回の小テスト 30%、課題レポート 20%
教科書	プリントを配布します。
参考書	なし
授業以外の学習方法	臨床心理学の対象になる出来事やニュースは身の回りにたくさんあります。授業で習ったことを参考に、自分なりに考え、解釈し、理解する習慣をつけましょう。毎回出席を取ります。3分の1以上欠席すると試験が受けられないことがあります。
その他の特記事項	オフィスアワー：水曜日 13:00-14:30(M-428)
授業概要	臨床心理学は、心や行動に問題を抱えた人の悩みを和らげ、再び健全な生活を送れるように援助するための実践的な心理学です。家庭、学校、勤務先などで経験する対人関係のトラブルやストレスに対処するために有効な臨床心理学の理論や技法について学びます。
授業計画・内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 臨床心理学とは？：臨床心理学の歴史と概要 9/20(金)2時限 2. 心理査定 1：パーソナリティの検査法 9/27(金)2時限 3. 心理査定 2：心の状態の検査法 10/4(金)2時限 4. ストレス 1：生物学的なストレスの理論 10/11(金)2時限 5. ストレス 2：社会心理学的なストレスの理論 10/18(金)2時限 6. ストレス 3：ストレスと疾患 10/25(金)2時限 7. 心のケアと心理療法：様々な心理療法とプラセボ効果 11/1(金)2時限 8. 行動療法 1：古典的条件づけ理論を背景とした技法と応用例 11/8(金)2時限 9. 行動療法 2：オペラント条件づけ理論を背景とした技法と応用例 11/15(金)2時限 10. 認知行動療法 1：認知行動療法の理論 11/22(金)2時限 11. 認知行動療法 2：認知行動療法の実施方法 11/29(金)2時限 12. 認知行動療法 3：認知行動療法の体験学習 12/6(金)2時限 13. カウンセリング 1：人間関係論・コミュニケーション論・面接による内面の理解 12/13(金)2時限 14. カウンセリング 2：来談者中心療法 12/20(金)2時限 15. カウンセリング 3：共感のカウンセリング 12/27(金)2時限

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	リハビリテーション概論
科 目 番 号	20
科 目 提 供 大 学 名	兵庫医科大学
担 当 教 員	川口 浩太郎、平上 尚吾、清水 大輔、道免 和久
単 位 数	1 単位
受 入 定 員 数	若干名
開 講 学 期	前期(火曜日 3 時限) 4/16-6/4
評 価 方 法	レポート 100% (授業終了後 2 週間以内に、全授業のまとめと感想を提出すること。提出先は兵庫医科大学 M402 メールボックス)。評価方法は兵庫医科大学生とは異なります。
教 科 書	田島文博編集「リハビリテーション概論 改訂第 4 版 医学生・コメディカルのための手引書」(永井書店) 2021 年
参 考 書	<ul style="list-style-type: none"> ・砂原茂一、「リハビリテーション」(岩波新書) 1980 ・奈良勲編集主幹「実学としてのリハビリテーション概観」(文光堂) 2015 ・奈良勲監修「基礎科学を融合した理学療法推論の実際」(運動と医学の出版社) 2022 ・その他、必要に応じリハビリテーションに関する一般的な教科書を参考にする。
授業以外の学習方法	<p>毎回出席をとります。3 分の 2 以上の出席がないと単位認定対象となりません。</p> <p>8 回の授業については、課題に対する事前学習としてグループワークをおこない、授業中には課題をもとにしたディベートを行います。</p>
その他の特記事項	オフィスアワー：火曜日、12：40-13：40
授 業 概 要	リハビリテーションとは何か、どのようにリハビリテーションが発展してきたか、現代の日本のリハビリテーションはどのように行われているかを学習します。
授 業 計 画 ・ 内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース・オリエンテーション リハビリテーションという考え方 リハビリテーションの領域 4/16(火)3 時限 2. リハビリテーションの実体験を聞く (招聘講義予定) 4/23(火)3 時限 3. 障害の捉え方 健康・疾病・障害とは？ 国際障害分類 (ICIDH) と国際生活機能分類 (ICF) 4/30(火)3 時限 4. リハビリテーション関連職者 理学療法学科学生：作業療法の臨床 作業療法学科学生：理学療法の臨床 5/7(火)3 時限 5. リハビリテーションの現状と展望 リハビリテーションの役割とチーム・アプローチ 最新のリハビリテーションと展望 5/14(火)3 時限 6. 地域でのリハビリテーション 地域包括ケアシステム 5/21 (火)3 時限 7. 発展途上国における医療面での協力-JICA での経験を基に (招聘講義を予定) 5/28(火)3 時限 8. リハビリテーション専門職者に求められる人間性、治療技術 6/4(火)3 時限

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	運動発達論
科 目 番 号	21
科目提供大学名	兵庫医科大学
担 当 教 員	小林 隆司
単 位 数	1単位
受 入 定 員 数	若干名
開 講 学 期	前期（金曜 2 時限）4月12日～6月7日
評 価 方 法	レポート 100%（授業終了後 2 週間以内に、全授業のまとめと感想を提出してください。提出先は兵庫医科大学 M443 メールボックスに提出してください。評価方法は兵庫医科大学生とは異なります。）
教 科 書	特になし
参 考 書	「写真で見る乳児の運動発達 生後 10 日から 12 ヶ月まで」著：Lois Bly 訳：木本孝子・中村勇（医歯薬出版）1998 年
授業以外の学習方法	毎回出席をとります。3 分の 2 以上の出席をもって単位認定の対象とします。
その他の特記事項	オフィスアワー：月 12:40～13:40
授 業 概 要	乳幼児の行動上の変化（マイルストーン）がどのようなタイミングで起こり、いかにして遂行され、スキルに発展していくのかの解説を通じ、乳幼児がそれぞれのマイルストーンを正常に達成していくために使う運動要素を理解することで、発達期における運動学的な分析の観点を学習する。
授 業 計 画 ・ 内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーションと総論 4/12（金）2 時限 2. 新生児期の行動特徴（原始反射・反応） 4/19（金）2 時限 3. 乳児期の運動発達（臥位～寝返り） 4/26（金）2 時限 4. 乳児期の運動発達（起き上がり～座位） 5/10（金）2 時限 5. 乳児期の運動発達（立ち上がり～立位） 5/17（金）2 時限 6. 乳児期の運動発達（歩行） 5/24（金）2 時限 7. 乳児期の運動発達（手の機能） 5/31（金）2 時限 8. 臨床への応用（DCD とは） 6/7（金）2 時限

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	災害看護
科 目 番 号	22
科目提供大学名	兵庫医科大学
担 当 教 員	神崎 初美、千島 佳也子(招聘講師)
単 位 数	1 単位
受 入 定 員 数	若干名
開 講 学 期	前期(金曜日 3・4 時限)
評 価 方 法	毎回の事前事後課題 (60%)、最終レポート (40%) 事前事後課題と最終レポートは、期日に間に合わない場合は受理しない。 欠席については計 8 回のうち 3 回休んだ場合は単位を与えることはできない。
教 科 書	なし
参 考 書	事例を通して学ぶ避難所・仮設住宅の看護ケア, 黒田裕子・神崎初美 著,日本看護協会出版会、2012
授業以外の学習方法	自分の居住する地域の防災計画や避難所・避難経路等について確認しましょう。新聞報道等から、災害の実際例を整理し、看護の役割について考えましょう。講義後は講義内容、講義資料・テキスト・参考文献を活用し各自整理復習すること。
その他の特記事項	オフィスアワー：金曜日 12：50～13：30
授 業 概 要	災害が人々の健康に及ぼす影響と災害に対する社会のしくみについて理解し、災害時に看護が果たす役割と看護支援活動、減災教育活動について学びます。
授 業 計 画 ・ 内 容	<p>1. 災害看護の概要： 災害の定義、災害の種類、災害サイクル、災害に対する社会のしくみ 6/7(金)3 時限</p> <p>2. 災害と情報： 災害時に重要となる情報と、情報の出し方、受け方、活かし方 6/7(金)4 時限</p> <p>3-4. 発生時～急性期における災害看護活動、看護体制づくり (招聘講師)： 発生時～急性期における災害看護活動、看護体制づくり (実際の看護活動) 6/14(金)3-4 時限</p> <p>5. 中長期における災害看護活動(1)： 避難所での看護の実際と看護師の役割 6/21(金)3 時限</p> <p>6. 中長期における災害看護活動(2)： 仮設・復興支援住宅での看護の実際と看護師の役割 6/21(金)4 時限</p> <p>7. 災害とところのケア： 被災者の心理・援助者の心理と看護師の役割 6/28(金)3 時限</p> <p>8. 災害における自身と地域の備え： 災害時要援護者への支援、地域での備えと取り組み 6/28(金)4 時限</p>

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	認知系作業療法治療学
科 目 番 号	23
科目提供大学名	兵庫医科大学
担 当 教 員	清水 大輔
単 位 数	1 単位
受 入 定 員 数	若干名
開 講 学 期	前期(金曜 1 時限) 4/12~6/7
評 価 方 法	レポート 100%(授業終了後 2 週間以内に、全授業のまとめと感想を提出してください。提出先は兵庫医科大学 M446 メールボックスに提出してください。評価方法は兵庫医科大学生とは異なります。)
教 科 書	「標準作業療法学 高次脳機能作業療法学第 2 版」 能登真一 (医学書院) 2019 年
参 考 書	「高次脳機能障害学第 3 版」 石合純夫(医歯薬出版)2022 年 「高次脳機能障害の作業療法」 鎌倉矩子・本多留美(三輪書店) 2010 年
授業以外の学習方法	毎回出席をとります。3 分の 2 以上の出席をもって単位認定の対象とします。
その他の特記事項	オフィスアワー：月 12:50~13:30
授 業 概 要	身体障害でもなく認知症でもない「認知障害」(高次脳機能障害)はあまり知られておらず、また、見て分かりにくいいため、この障害をもつ方は世間の無理解に苦しんでいます。この授業で学生は「認知障害」とその人たちの暮らしの現状をまずは知って、対処法なども理解していただきます。
授 業 計 画 ・ 内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 総論、高次脳機能障害の概要、大脳の情報処理 4/12(金) 1 時限 2. 第 2 講以降は各論 注意機能の基本概念と特性、他の高次脳機能との関連 4/19(金) 1 時限 3. 記憶のメカニズムと記憶障害の症状 4/26(金) 1 時限 4. 失認、身体意識と病態認知 5/10(金) 1 時限 5. 視空間機能と半側空間無視 5/17(金) 1 時限 6. 失語・失読・失書の症状 5/24(金) 1 時限 7. 失行と行為・行動の障害 5/31(金) 1 時限 8. 遂行機能障害と前頭葉機能障害 6/7(金) 1 時限